

■ グループ紹介

株式会社 ベンカン

1. 沿革

当社は昭和22年に日本弁管工業として東京・大田区に設立され、ベンド管の製造販売に着手しました。

昭和27年には日本で最初に溶接継手の製造を開始し、30年代より40年代にかけて溶接継手を主製品として国内外の石油化学プラント、火力原子力発電プラント、造船、パイプライン等に数万種類におよぶ継手を製造し、納入してきました。

その結果、溶接式管継手の市場では、世界の総生産量の20%、国内総生産量の50%を占める世界トップメーカーに成長しました。

その後トータルパイピングニーズを経営方針として時代の先取りをした配管商品の多角化をはかると共に配管エンジニアリングをはじめ、周辺産業を取り組んだシステムメーカーへの道を歩み始めました。

平行して工場も国内各地（大阪、横浜、三重、群馬、栃木、新潟）および海外（米国、英国、タイ、中国、ベトナム）にも拡張し、世界トップメーカーとしての生産拠点を築き上げました。

平成元年には株式会社ベンカンと社名を改め、配管とその周辺を統合したシステムの社会的ニーズは毎日に増してきており、建設・エネルギー・ケミカルといった従来からの産業はもちろん半導体・バイオ・環境といった新産業にも進出してきております。

2. 事業展望

たえず時代を先取りしていく経営戦略より出発し、配管業界をリードしてきましたが、現在では世界各地に営業所・工場を備え、グループ化を強化すると共にISO9000番の取得をはじめ、一貫した設計・生産・販売・品質保証体制を確立しております。

開発型企業をモットーに、次世代のニーズに対する創造的開発に努力し、グローバル的な視点より一致団結して世界に貢献していきます。

3. 事業内容

(1) 各種配管用機材、機器及びプレハブユニットの

製造、販売、エンジニアリング及び施工

(2) 給排水・空調・消防・計装・塗装及び環境設備等の設計、エンジニアリング及び施工

(3) 各種容器・鉄鋼構造物の設計、販売、エンジニアリング及び施工

(4) 建築・土木一式工事及び設備工事の設計・設計監理・エンジニアリング及び施工

(5) 各種配管用機材・機器・日用品雑貨・家具等輸入業務

4. 現況

資本金 36億4千万円（平成7年3月末現在）

従業員 1,200名（平成7年3月末現在）

売上高 470億円（平成6年度）

本社 東京都大田区山王2丁目5番地13号

TEL 03-3777-1511（代表）

5. 研究開発

当社の研究開発は、技術統括本部の中にある新商品開発部と技術部が担当しています。

間もなく商品化できる卵から、未だ先になりそうだが将来かならず需要が出てくるといったテーマ、商品までを含めて研究しています。

新技術・新商品の投入こそ市場をきり拓いて行く決め手となります。

将来指向の一端として

(1) 通産省より石油代替エネルギー関係実用化開発の補助金を受け「大量水素貯蔵技術による水素安定供給システムの実用化開発」に取り組んで来ました。

(2) 建設省建築研究所とディスプレイの排水処理システムを研究しています。

(3) 急速な展開をしているマルチメディア関連への取り組みとして事業化の研究を行っています。

所在地：〒143 東京都大田区山王2-5-13

大森北口ビル6F

(文責：技術統括本部 副本部長 矢部 保雄)